米沢興譲館同窓会会報

第34号
発行／平成17年8月1日
米沢興譲館同窓会
会報　編集委員会
当会報の題字は、第19号から奥山徹石氏（昭和28年卒）の揮毫によるものです。

時空をこえての集い

平成十七年度同窓会総会・懇親会
実行委員長　濵田　淳
（昭和四十五年卒）

九月十九日の創立記念日は、年表によれば、明治十九年（一八八六年）九月十九日、北堀端片町に米沢中学校新校舎を落成し、安永五年（一七七六年）興譲館開校の日をト（選定）して開校式を挙行したことに由来します。

昭和三十一年（一九五六年）九月十九日には、新校歌「大巓の吾妻」を制定いたしました。その当時、作詞をしていただいた浜田広介先生と千喜良校長の友情の逸話は、とても感銘を受けるものであります。

その創立記念日に執り行われる同窓会総会、懇親会を私たち、昭和四十五年、昭和四十九年、昭和五十四年、平成二年の四学年にわたる実行委員会が担当することになりました。この伝統ある同窓会を担当することは大変な名誉であります。多くの同窓生の方々には、時空を超えて学生時代に戻って、友と語り合えるよう準備をしております。

どうか、同窓会総会、懇親会にはお誘いあわせ、多数のご参加よろしくお願いします。

日ごろのご支援に感謝

―各支部のさらなる活躍に期待をよせて―

同窓会長　**髙野　譲**

厳しい暑さが続いておりますが、同窓生の皆様には如何お過ごしでしょうか。ご清祥のほどお祈り申しあげます。

会長の大役をお引受けして、この九月で一期二年が過ぎようとしております。この間、会員の皆様の力強いご支援を頂き、心から感謝申し上げますと共に、今後も一層のご協力をお願い致します。

昨年、記念講堂の決算の際、残金は教育振興会の方へお返しすることになっていましたが、諸事情により振興会で辞退されました。その処理について検討の結果、「一家譲一國興譲」の碑を母校玄関前に建て、更に講堂内の資料室に展示用ガラス扉を設置致しました。皆様も、母校訪問の際はぜひご覧下さい。

また、来年は五年に一度の同窓会名簿発行の年になっています。前回発行の後、そろそろ終りかという声も出ましたが、何と言っても名簿は同窓会活動の根幹を成すものだから続けるべきだと、昨年の総会で作成することに決定されました。今回は専門業者にその作成を依頼し、現在準備に入っております。皆様の手元に確認のはがきが届くと存じますが、これは同窓会の事業ですから、ご協力のほどお願い致します。

現在各支部とも順調な活動を続けておられますし、年次ごとの集りもそれぞれユニークな活動を続けられています。今後益々のご発展をご祈念申しあげます。

アテネオリンピック出場の原田さんと

恩師をかこんで

米沢興譲館同窓会

平成十七年度総会・大懇親会ご案内

一、日　時　平成十七年　九月十九日（月曜日）

一、会　場　グランドホクヨウ（市内金池二丁目）

一、日　程　①総　会　午後四時三十分

②懇親会　午後六時から

平成十七年度米沢興譲館同窓会会長　高野　譲

平成十七年度同窓会・懇親会実行委員長　濵田　淳

（昭和四十五年卒）

米沢興譲館高等学校

創立記念式典・記念講演

一、日　時　平成十七年　九月十九日（月曜日）

一、会　場　米沢興譲館高校　記念講堂

一、日　程　①記念式典

②記念講演

演題「我が国における情報通信の現状と課題」

講師　貝沼孝二氏

（昭和四十六年卒）

ごあいさつ

学校長　五十嵐　京子

同窓生の皆様には日頃より学校に対し多大のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年秋には、藩学創設三百年記念事業実行委員会より、学校の正面に『一家譲一国興譲』を刻んだ「興譲の碑」を建てていただきました。朝に夕にその前を通る生徒たちには、建学の精神である「謙譲の心」を本校の原点として心に留めてほしいと話しているところです。また、講堂の史料室には、貴重な資料を大切に保存するためにガラス戸もご寄贈いただきました。さらに、運営上危機的状況にあった自頼奨学財団には、早速に多額のご浄財をお寄せいただくなど、母校や後輩に対する皆様の熱い思いには、心から感謝申し上げております。

いよいよ学校にも「興譲館夏の陣」の到来です。生徒たちは酷暑にもめげず、学習や部活動等に懸命です。三年生は部活動も一段落し、進路実現へ向けて本格的な勉強体制に入りました。授業は無論のこと、放課後や土曜日の講習に取り組む姿も真剣です。

今春の卒業生の進学状況は、ここ数年にない良好な結果でした。特に超難関大学の合格状況には同窓生をはじめ、思わぬ方面から大きな反響があり、共に喜んでいただきました。大々的に結果を公表したわけでもありませんが、その反響の大きさに驚くとともに、本校に対する周囲の方々の期待の大きさをあらためて実感した次第です。また、温かい眼差しや大きな支えを背後に感じ、心強く思ったところでもあります。

「学校は勉強するところ」であり、本校は「知を磨き、人間を練り上げる場」であると語り続け、「学力向上と進路指導」を最重要課題とし、その基盤として「生徒指導」を位置づけ、諸課題解決を図って三年目になります。「勉強」には、「教科」の勉強はもちろんのこと、人間としての基礎基本を身につける勉強という意味も含まれます。世の中は過干渉や過保護の〝やさしさ〟や〝愛情〟に幻惑されて、生きる源泉である自立心、向上心、挑戦心を奪ってはいないかと危惧するような昨今ですが、教育のねらいは、失敗や挫折をさせないことではなく、失敗に学び、挫折を乗り越える力やたくましさを養うことでもあると考えます。そのために、今後も自立した生き方を身につける〝勉強〟を温かくも厳として求め続け、本校に課された使命を果たしてまいりたいと存じますので、お力添えのほどよろしくお願い申し上げます。

同窓生会員名簿作成に関するお願い

現在母校は、五十嵐京子（昭三十九卒）校長のもと、まさに教職員・生徒が一つになって文武両道を合言葉に頑張っておりますこと、うれしい限りであります。

さて、我が母校興譲館は学校令が敷かれた明治十九年の開校から数え、来年で百二十年になります。この記念すべき年が今まで五年毎に発行してきました同窓会会員名簿の発行の年に当ります。会長の挨拶の中にもありますように、同窓会活動を行う上で名簿はなくてはならないものとして、昨年の総会で発行することが決定されました。

今回は『米沢商業高校』、平成十七年度版をはじめ、県内高校の二十校を越す同窓生名簿作成の実績を持つ、名簿作りを本業とされる『サラト』にお願いしました。

つきましては、会員の皆様に名簿作成のための確認のハガキが届きます。これは興譲館同窓会の事業として行うものですのでご協力賜るようお願い申しあげます。さらに、広告や協賛金の方のご協力賜りますよう、そして完成の際は積極的にご購入下さいますよう、これまた切にお願い申しあげる次第です。

なお、個人情報保護法の施行を受け、その面での配慮も十分意識し、注意して作成を進めていくことを申し添えます。

（事務局）

＝同窓会のうごき＝

プロ野球名球会
皆川睦雄氏逝く

本校昭和二十九年卒、プロ野球南海ホークス投手として、通算二二一勝をあげた皆川睦雄氏が、去る二月六日に逝去されました。昨秋来入院されていたが、あまりにも早い旅立ちに、同窓会としても心から哀悼の意を表します。

皆川選手は南海一筋に十八年間、その間年間三十一勝をあげるなど、その活躍は我々同窓生の誇りであった。現役引退後は、阪神、巨人、近鉄の投手コーチやプロ野球解説者として活躍。一方、奈良薬師寺前管長高田好胤師を始め、各方面の方々とのおつき合いから、球界の紳士と言われる人格者であった。

五月には、百か日を機に来米されたご遺族を招いて、偲ぶ会が東京第一ホテル米沢を会場に盛大に行われ、同窓生も多数参加し、生前の皆川氏を偲んだ。

皆川睦雄氏
を偲ぶ会
5月15日

桜興会（赤湯支部）

会長　吉田堅治

昭和十三年発足で、七十年近い歴史のある「桜興会」です。

戦後の一時期、中断・休止の状況にあったものの、昭和五十年に規約等を整備し再スタート、総会を隔年開催しながら現在に至っています。

総会は、協議の後、興譲館に縁のある方からご講話をいただき、引き続いて懇親会という設定で開催しています。

ただ、残念なことに参加者が減少し、二百六十名を越える会員数に比し一割前後という状況で、しかも固定化、高齢化しております。

「会」そのものについての考えは、さまざまであるとは思いますが、近くに居住する同窓生が年代を越えて語り合う場として、多くの方々に参加していただき、将来にわたって充実・発展するよう、総会・懇親会等の内容を原点に返って見直していきたいものと考えています。

昭和四九会

鈴木基

「友を思い、友を求める」、恩師の思いをこめて名付けられた昭和四十九年卒の「思求会」。

特筆すべき活動として白布マラソンOB大会への参加がある。この大会は興譲館の伝統行事であった「白布高湯マラソン」のOBによる復活版である。旧興譲館跡地のすこやかセンターから白布の高橋までの一六・五kmを個人でもよし、チームでもよし、走りきるのである。

思求会は、美味しいお酒を飲むためには下ごしらえが大切という不純な動機ではあるがチームで参加している。学生時代には見えなかった風景を味わいながら、勝ち負けに拘わらず、お互い励まし合いながらのんびりと走り、たすきを繋ぐ。女性も数名参加し、ゴール後は白布温泉の西屋の湯につかり、その後、同じコースを走り抜いた先輩諸兄との懇親。一つの目標を成し遂げた後の一杯は格別だ。そこには試験勉強とか将来の進路への不安といったプレッシャーのない、ちょっと老けた興譲館生の姿がある。みんな青春時代へタイムスリップしたように目が輝いている。今年も楽しい語らいと美味しいお酒のために走ろう。

素敵な演奏会のご案内

母校出身の若手演奏家三人によるクラシック・リサイタル・シリーズが開催されます。最初は十月八日、大野木はるか（H8卒）さんがベートーベンのピアノソナタ「月光」他。二回目は、早川文乃さん（H5卒）が、十一月五日にモーツアルトやクライスラー等のヴァイオリンの名曲を、そして三回目は宮川葉子（H8卒）さんが十一月二十六日にフルートでバッハの曲等を演奏されます。三人は国立音楽大学を卒業されて以来、各地で活躍しております。会場は伝国の杜置賜文化ホールで開演は十九時。前売りは二千円です。なお詳細は会場☎〇二三八（二二六）二六六六にお問い合わせ下さい。平成卒業の前途有望な後輩へのご支援をお願いして

（文責事務局）

白布マラソンのご案内

今年も、同窓会・体育文化後援会主催の「秋の白布街道を走ろう」を実施します。

・**期　日**　平成十七年九月十八日（日）
・**申込先**　米沢市徳町二二一九―一八　土澤幸雄　宛
・**申込期日**　八月末日迄　☎0238（22）6934

個人で、クラブ有志で、あるいは学年での参加を期待しています。白布マラソンの経験のない学年も大歓迎です。なお詳細は参加を希望なされる方々に連絡致します。

事務局便り

＝卒業生を大切にする母校と母校に思いを寄せる卒業生＝

●今年の桜の季節に、ひょっこりニューヨーク在住の友人が米沢にやって来た。妹夫婦と生活されておられる母親と数十年ぶりの感動的な対面のあと、「どこに行きたいか」と訊いたら興譲館という。多感な青年時代の思いが沢山つまった高校生活。青春の息吹が漲る新校舎訪問のあと、我々の思い出の聖地、旧校舎へ。その夜、彼を囲む同年の宴。席上、彼は「滞っていた同窓会費」といって数万円納付。

●現在年会費納付状況が新卒者入会金額にも及ばない根底には学年としての組織作りが課題としてうかぶ。例えば、五万円の学年分担額は二百人の協力を得れば二五〇円、仮に百人としても年間五百円の浄財、決して仲間に協力していただけない額ではないはず。

●母校と卒業生のパイプ役としての同窓会の活動を支えて下さるのは会員の皆様からのご支援であることをここにお願いして。（事務局　遠藤）

平成15年度　同窓会会計決算書

（平成15年９月１日～平成16年８月31日）

収入の部

（単位：円）

項　目	予算額	収入額	増　減	備　考
繰越金	612,896	612,896	0	前年度繰越金
入会金	1,498,000	1,484,000	△ 14,000	7,000円×212名
年会費	2,300,000	1,250,000	△1,050,000	
過年度会費	927,000	50,000	△877,000	49年
雑収入	104	2,000,012	1,999,908	寄附金・預金利子
計	5,338,000	5,396,908	58,908	

決算額

収入済額 5,396,908円－支出済額 4,533,659円

＝残額 863,249円

（平成16年度会計へ繰越）

支出の部

（単位：円）

項　目	予算額	支出額	残　額	備　考
運営費	1,700,000	1,457,765	242,235	
会議費	100,000	81,465	18,535	常任理事会・事務局会
通信連絡費	100,000	28,010	71,990	郵便切手
需用費	300,000	148,290	151,710	事務用品・封筒印刷
人件費	1,200,000	1,200,000	0	人件費会計へ繰出し
事業費	1,530,000	1,075,894	454,106	
一般事業費	1,000,000	556,840	443,160	各支部総会（旅費・お祝い）
卒業記念費	210,000	203,300	6,700	記念品代（認印）
表彰費	20,000	15,754	4,246	永年勤続者（1名）
会報費	300,000	300,000	0	会報第33号 7000部
予備費	2,108,000	2,000,000	108,000	
予備費	2,108,000	2,000,000	108,000	300年記念事業へ繰出し
計	5,338,000	4,533,659	804,341	

◎置賜地区県職員同窓会
幹事長　大海康一
連絡先　〒992-0012 米沢市金池東南置賜合同庁舎
☎0238（24）2311

◎高畠支部
支部長　登坂捷一
〒992-0351 東置賜郡高畠町高畠2152-23
☎0238（52）0017
副支部長　梅津伊兵衛・星　寛治
幹事長　鈴木征治
事務局長　連絡先　金田成康　高畠町役場内
☎0238（52）1111

◎赤湯支部
支部長　吉田堅治
副支部長　石岡忠一・佐藤有弘

◎宮内支部
支部長　佐藤　稔
副支部長　川合悌次郎・星　清一
幹事長　吉田文雄
監事　高橋正夫
連絡先　〒992-0472 南陽市宮内3010-10
吉田文雄　☎0238（47）2706

◎川西支部
支部長　遠藤忠志
〒992-0213 東置賜郡川西町尾長島1211
☎0238（42）4121
副支部長　鈴木　弘
監事　船山昭司・嶋津憲英
幹事長　猪狩文昭
事務局長　島貫啓一・後藤哲雄・大友勝治
連絡先　〒992-0121 東置賜郡川西町上小松
川西町役場　猪狩文昭　☎0238（42）2111

◎長井西置賜支部
支部長　松下鉞三郎
副支部長　井上俊雄・芳賀康雄
幹事長　渡部秀一
事務局長　齋藤道郎

◎小国支部
支部長　高橋清人
副支部長　伊藤通芳・小林新太郎
事務局長　高橋健人

◇興譲館同窓会校内役員
理事　樋口　隆・手塚美雄・石黒宏治
幹事　加藤真琴・神保健司・佐藤美枝子

平成16年度　同窓会会計予算書

（平成16年9月1日～平成17年8月31日）

収入の部

（単位：円）

項　目	本年度予算額	前年度予算額	増　減	備　考
繰越金	863,249	612,896	250,353	前年度繰越金
入会金	1,652,000	1,498,000	154,000	7,000円×236名
年会費	2,300,000	2,300,000	0	昭31年～平7年まで5万円（40学年） 昭30年～平20年まで3万円（10学年）
過年度会費	1,050,000	927,000	123,000	未納金(平成15年度)
雑収入	751	104	647	預金利子
計	5,866,000	5,338,000	528,000	

支出の部

（単位：円）

項　目	本年度予算額	前年度予算額	増　減	備　考
運営費	1,700,000	1,700,000	0	
会議費	100,000	100,000	0	理事会等
通信連絡費	100,000	100,000	0	郵便切手
需用費	300,000	300,000	0	慶弔・事務用品
人件費	1,200,000	1,200,000	0	人件費等
事業費	1,580,000	1,530,000	50,000	
一般事業費	1,000,000	1,000,000	0	各支部総会（旅費・お祝い）
卒業記念費	240,000	210,000	30,000	記念品代(236名)
表彰費	40,000	20,000	20,000	永年勤続者(2名)
会報費	300,000	300,000	0	印刷代
予備費	2,586,000	2,108,000	478,000	
予備費	2,586,000	2,108,000	478,000	
計	5,866,000	5,338,000	528,000	

米沢興譲館同窓会支部役員

◎米沢支部

支部長　小関　薫
副支部長　菅野武巳・大友恒則
監　事　安達治雄・安田道隆
幹事長　相田修一
事務局長　栗林雄二
連絡先　〒992-1443 米沢市大字笹野1101
米沢興譲館高等学校　☎0238（38）4741

◎東京支部

支部長　飯沼俊男
副支部長　神野民夫
幹事長　吉田仁志
副幹事長　本川　裕・宮坂孝夫・横山影人・川井陽一
石垣典子・大浦顕逸・斎藤敬二
連絡先　〒120-0002 東京都足立区中川4-8-11-101
㈱ハナマル　吉田仁志
☎03（3606）6101（FAX共）

◎関西支部

支部長　遠藤昌雄
副支部長　川合雄介・石田裕佶
幹事長　西村悦子
事務局　連絡先　勝見哲朗
〒537-0011 大阪市東成区東今里2-15-30
サン美術印刷㈱　☎06（6976）0231

◎宮城支部

支部長　中條　仁
副支部長　芳賀滋瀰・和田美知子・香坂昌紀
幹事　猪俣良市・森下和夫・熊坂　仁・安部雅人
事務局長　安部雅人
連絡先　〒983-0862 仙台市宮城野区二十人町6
☎022（291）5372（中條　仁）

◎山形支部

支部長　二瓶　功
副支部長　長尾良彦・堤　孝雄・後藤　寛
幹事　板垣　寛・花輪完治
監事　安藤隆夫・岩沼　甫

◎県庁・教育委員会職員同窓会

会長　鈴木常夫
副会長　伊藤和夫・斎藤忠男
幹事長　仁科義英
幹事長代理　川崎正則

母校だより

学校の近況

～今春の進学状況から

進路指導課　髙橋祐一

興譲館高校が現在の地に移転してから、早いもので十八年になろうとしています。この間、入試制度にも様々な変遷がありましたが、現在はセンター試験では五教科七科目が主流で、国公立大学の場合はその後の二次試験の結果と合わせて合格者が決まる仕組みとなっています。

本校生は、その大部分が国公立大学を第一志望に掲げているため、まずは授業内容をしっかりと理解して基礎を固め、その上で問題演習などを通して応用力をつけていく必要があります。そのため学校では「授業第一主義」を掲げ、授業研究や授業改善に取り組んでいます。この他、放課後講習や土曜講習、添削指導などを通して弱点補強や応用力の養成を図っています。

今春の卒業生は、国公立大学現役合格延べ一四五名（実一三九名）と近年では好調な結果を残しました。特に東大に現役で四名の合格者が出たことは特筆すべきことでした。受験勉強の過程にあっては、時に不安に襲われたりすることもあるわけですが、学校に来て教師の指導を受け、友人と時には競い、時には励まし合って勉学に勤しむことによって、次第に自信をつけ入試に向かっていくことができたと思っております。本校で学ぶ生徒が自らの志望を達成し、やがて社会に出てからもリーダーとして活躍できるような下地をしっかりと育てていきたいと念願しています。

平成17年３月卒業生進路（大学合格者数）

以下の表で「前年」欄は現役と過年の計

１．国立大学合格先

大学名	現役	過年	計	前年
北見工業			0	2
北海道			0	1
北海道教育釧路	3		3	1
北海道教育函館	1		1	0
弘前			0	4
岩手	2	1	3	3
秋田			0	2
東北	12		12	11
宮城教育	2		2	4
山形	30	4	34	17
福島	14	1	15	10
茨城	6		6	1
筑波	6		6	1
宇都宮	2		2	7
群馬	1		1	1
埼玉	6		6	3
千葉	3		3	5
東京	4		4	2
東京工業	1		1	0
東京外語	3		3	2
東京海洋		1	1	1
東京学芸	2		2	3
お茶の水女子			0	2
電気通信			0	2
東京農工			0	1
横浜国立	2	1	3	3
新潟	15	1	16	10
長岡技術			0	1
上越教育	1		1	0
富山医科薬科	1		1	0
富山		1	1	2
金沢	2		2	1
山梨	1		1	0
信州	1	1	2	1
静岡	1		1	1
名古屋	1		1	0
愛知教育			0	1
滋賀			0	1
大阪教育	1		1	0
奈良女子			0	1
鳥取			0	1
徳島			0	1
福岡教育	1		1	0
計	125	11	136	110

２．公立大学合格先

大学名	現役	過年	計	前年
釧路公立	2		2	0
公立はこだて未来			0	1
青森県立保健	1		1	2
岩手県立	1		1	0
秋田県立	2		2	1
国際教養	2		2	1
宮城	1		1	2
山形県立保健医療	1		1	3
会津	1		1	1
高崎経済	1		1	1
前橋工科	1		1	1
群馬県立女子	1		1	5
埼玉県立	1		1	0
横浜市立	1		1	1
神奈川保健福祉	1		1	0
新潟県立看護	1		1	0
福井県立			0	1
都留文科	1		1	0
静岡県立	1		1	1
愛知県立			0	1
愛知県立看護			0	1
九州歯科		1	1	0
計	20	1	21	23

３．私立大学合格先

大学名	現役	過年	計	前年
札幌	1		1	0
札幌国際	2		2	0
札幌学院			0	1
北海道医療	1	1	2	0
北海道薬科			0	1
酪農学園	1		1	0
青森			0	1
盛岡	8		8	3
尚絅学院	1		1	2
仙台	3		3	0
仙台白百合	2		2	3
東北学院	15	1	16	9
東北工業	4		4	2
東北福祉	2		2	4
東北文化学園	2		2	0
東北薬科	1	1	2	2
宮城学院女子	3		3	0
東北芸術工科	5		5	6
東北公益文科	1		1	1
いわき明星	1	1	2	0
奥羽	2	1	3	0
郡山女子			0	1
茨城キリスト教		1	1	0
国際医療福祉	1	1	2	0
白鴎	5		5	1
共愛学園前橋国際	1		1	0
高崎健康福祉	1		1	1
東京福祉			0	1
跡見学園女子	1		1	0
城西	1		1	0
獨協	2		2	2
文教	8		8	5
日本薬科	2		2	1
国際武道			0	1
城西国際		2	2	2
東京工科	3		3	0
東京工芸			0	4
東京女子	2		2	3
東京女子体育			0	1
東京歯科			0	1
東京造形	2		2	1
東京電気			0	1
東京農業	1	1	2	2
東京薬科		1	1	2
東京理科	1	1	2	1
東邦			0	1
桐朋学園			0	1
東洋	2		2	7
二松学舎			0	1
日本	6	2	8	14
日本歯科			0	1
日本女子	2		2	1
日本女子体育	2		2	0
日本体育			0	1
文化女子	1		1	2
法政	8	1	9	7
武蔵野	1		1	1
武蔵野美術	1		1	0
明治	7	5	12	4
明治学院	4	2	6	2
立教	3		3	3
立正	1	1	2	0
ＬＥＣ東京	1		1	0
早稲田	3	4	7	7
神奈川	2	1	3	3
淑徳		1	1	0
聖徳			0	1
千葉工業	3		3	3
千葉科学			0	3
千葉商科			0	1
帝京平成	5		5	2
東京成徳			0	1
麗澤	2		2	0
青山学院	2		2	1
大妻女子	1		1	0
桜美林	5	1	6	0
学習院	2		2	2
学習院女子	1		1	0
北里	3	1	4	3
杏林	1		1	0
慶応義塾	5	1	6	2
國學院	1	1	2	1
国士舘		1	1	1
駒沢	3		3	1
実践女子	1		1	1
芝浦工大		1	1	1
上智	2		2	0
昭和女子	3		3	1
成蹊	2		2	1
成城	1	1	2	0
専修	6		6	3
大正	1		1	0
大東文化	3		3	3
拓殖		1	1	2
玉川	2		2	3
多摩美術	1		1	0
津田塾	2		2	7
中央	3	2	5	7
帝京	2		2	0
東海	2	1	3	4
東京家政	3		3	0
神奈川工科	2		2	0
関東学院		1	1	0
女子美術	1		1	0
フェリス女学院	2		2	0
横浜商科			0	1
長岡造形	1		1	0
新潟医療福祉	1		1	0
新潟薬科	2	2	4	3
金沢医科		1	1	0
金沢工業			0	1
北陸			0	2
帝京科学	2		2	0
中部学院		1	1	0
静岡産業	1		1	0
日本福祉	2		2	0
鈴鹿医療科学		1	1	0
中京			0	1
京都外国語			0	3
京都精華		1	1	0
京都造形芸術		1	1	0
立命館		1	1	2
関西外国語			0	1
近畿		2	2	1
福山	1		1	0
立命館アジア	1		1	0
第一薬科			0	1
計	214	51	265	193